

# スイッチング支援システムの機器老朽化 への対応について

2022年5月19日

電力広域的運営推進機関

## ■スイッチング支援システムの機器老朽化について

スイッチング支援システムは2016年3月の運用開始から稼働6年を迎え機器が老朽化しているため、2022年～2023年にかけて老朽化機器の取り替えを予定しています。

### <実施予定作業>

- 老朽化機器の取替
- OS、ミドルウェア等の最新化
- ※業務アプリケーションに変更はありません。

※2022年5月時点の予定となります

|           | 2022年度  |  | 2023年度 |    |
|-----------|---|--|--------|----|
|           | 上期  | 下期   | 上期     | 下期 |
| 老朽化機器取替作業 |  |  |        |    |

2022年度上期中に現状調査として、現状の業務量の測定および増加量の見積もりを行い、機器スペックの選定を予定しています。

また、新サーバ構築後の評価期間にて接続試験を実施する予定です。

時期や試験範囲などの詳細はこれから検討していきませんが、試験の際はご協力いただく可能性がありますので、よろしくお願いたします。